

11月例会 高清水トレイル（鏡野町） 伯州山（1044.9m）

実施日 2020（令和2）年11月19日（木）

天候 晴れ、午後曇り

参加者 CL：森田 SL：梶原 前田登

船越 小林陽 山本廣 佐藤綾 佐々木 高井 西崎 藤川豊 藤川神 墨江 真野 神山
喜多 小林東 伴野 河内 （合計19名）

行程 人形峠集合(8:40) ⇒ 車に分乗し赤和瀬駐車場へ 例会行事(9:00) → (滝谷コース経由)
伯州山(10:10) → ブナの谷頭(11:00) → 昼食(11:15~11:50) → 丸山分岐(12:00) →
御林山(12:15) → 大畝(12:50) → 高清水高原(13:00) → 人形峠駐車(13:45)
閉会行事(13:45~13:55) → 14:00のシャトルバスにて赤和瀬駐車場へ

概要 今回は赤和瀬側から人形峠へと歩く。人形峠駐車場に各自の車にて集合。一部の車を残して車に分乗し赤和瀬駐車場へ移動する。赤和瀬側にも広い駐車場と水洗トイレが整備されてとてもきれい。伯州山へは滝谷コースを登る。徐々に急な登山道になり、一部区間には丸太の階段が整備されていた。伯州山頂上からは稜線歩きとなる。しかし稜線になると思わぬ事態が。とんでもない強風が吹いてくる。帽子はめくれるし、体を前に倒して歩かないと姿勢が保てない状態にもなる。幸いにも天気は良いので、大山も日本海も見えている。稜線の登山道が延々と目の前に見えてきてとてもきれい。稜線は多少の高低差はあるが登山道は広く、ウッドチップが残っているところは歩きやすい。急な坂には丸太の階段も整備してある。強風を避けて食事ができる場所がなかなか見つからない。予定していたブナの谷頭展望所も強風でゆっくり座るどころではない。丸山分岐の少し手前の樹林帯で風を避け昼食。御林山を過ぎ、鉄塔のある場所（桧尾峠）で伝説地の「一つ墓」の方向を展望。高清水高原を少し下ると舗装道となる。「弘法大師像」の場所から旧山道に入り、伝説地「治歯痛精霊墓」を見学して人形峠へ到着。閉会行事を終え、赤和瀬駐車場の車で帰るメンバーは14:00発の無料シャトルバスで赤和瀬駐車場へ向かい、それぞれ帰路に就いた。

今回の登山道は、ブルドーザーで整備した上にウッドチップまで敷いており、まるで万里の長城を思わせる“立派すぎる”登山道であった。自然破壊にもつながりかねず、ここまで整備する必要があったのか、疑問に感じられた。（梶原 記）

